

発議案第 5 号

パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に関わる
情報開示を求める意見書について

上記の発議案を別紙のとおり、白井市議会規則第 14 条第 1 項の
規定により提出します。

令和 6 年 3 月 22 日提出

白井市議会議長 岩田 典之 様

提出者	白井市議会議員	久保田 江美
賛成者	白井市議会議員	秋谷 公臣
	〃	広沢 修司

提案理由

日本国内においてパンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案に関する協議内容や交渉過程が、国民に十分周知されているとは言いがたい状況であるため。

パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る
情報開示を求める意見書(案)

世界保健機関(以下「WHO」という。)では、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえて将来の感染症の蔓延に備えるため、WHO憲章第21条に基づく国際約束である国際保健規則(IHR2005)(以下「国際保健規則」という。)を改正するとともに、「パンデミックの予防、準備、対応に関するWHO条約、協定、その他の国際文書」(以下「パンデミック条約」という。)を新しく制定する協議が、令和3年12月のWHO総会以降の政府間交渉会議において同時並行で進められ、令和6年5月のWHO総会には、パンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案の提出が予定されている。

しかし、日本国内において、これらの草案の内容や交渉過程が、国民に十分周知されているとは言い難い状況にある。

よって、国においては、下記の事項を実施するよう強く要望する。

記

令和6年5月WHO総会で提出が予定されているパンデミック条約の草案及び国際保健規則の改正案に関する協議内容や国民生活への影響等を分かりやすく国民に周知すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年3月22日

千葉県白井市議会

提出先

衆議院議長	額賀	福志郎	様
参議院議長	尾辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸田	文雄	様
厚生労働大臣	武見	敬三	様
総務大臣	松本	剛明	様
外務大臣	上川	陽子	様